

はぐくむ光のびる若芽

137

長塚 佐藤サナエ

わが家は、小学二年生の娘夏美と私達夫婦の三人家族です。娘が一年生になった時は、往復5kmの通学路に心配しましたが、友達とわいわい言いながら通うから出来るのか、歩くことが当り前と

思うのか、一日も休まず元気に通いました。学校の近かった私達としては、偉いなあと感心しています。娘は『六年間休まずに行くと』言っているのですね、応援してかなえてやりたいと思っています。そして、一年生が入学し一年生になると、ちよつぷり成長し、かわいいお姉さんに変身です。

時折、帰宅時間が遅いと心配して迎えに出ると、友達といっしょに『お母さんお土産』と言って道で摘んだ花を差し出し、『きれいでしょ』と私の心配などご吹く風。私もよく春になると、花摘みに行っていたころを思

いつか、自然がまだまだ残っていて良かったと思います。また、ある時は、逆上りに熱中して毎日鉄棒とにらめっこ。手にはいつばい豆を作つて来ます。できた時は目を輝かせて、得意気に私達にやつて見せてくれました。一人っ子でわが

娘は努力家



▲一人っ子の夏美ちゃん器の大きな人にな!!

ままな娘と思つていましたが、これで結構努力家なのです。こんな事の積み重ねで自信がつき、大きく成長してほしいと思います。

主人は、遠距離通勤で、三人揃つての夕食は週末しか出来ませんが、朝の30分は大事なスキンスリップの一つです。その為、連休などは家族で過ごすように心掛け

ていますが、娘の成長と共に親離れが始まり、自分の世界が広がり出しました。主人は、ちよつと淋しいようですが、その中で、自分の意見が言え人の痛みもわかる人になつてほしいと思います。私は、よく娘に言うのですが、自分がしてもらつてうれしい事は、人も

うれしいし、またいやな事や、痛い事も皆いつしよだ。

私もまだまだ未熟者で、とんびが鷹を産むはずはないのですが、つい過大な期待をしまいます。でも、その期待に押しつぶされる事なく、器の大きな人になつてほしいと思うのです。

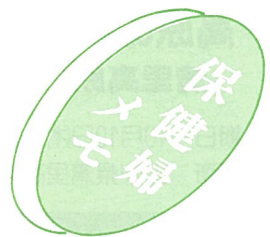


ボクは小さいものや丸っこいものがあると鼻や耳に入れてたのびるよ。ちゅんと片づけてあいてね!

乳幼児には危険がいっぱい

目にゴミが入ったとき

目に異物が入る例としては、砂遊び中に砂が入ったり、風の強い日に、ほこりが入るケースが比較的多いものです。ほこり程度の小さなゴミなら、たいていは涙と一緒に自然に出てしま



います。砂などが入って出にくい場合は、水道の水で洗い流したり、まぶたをひっくり返して、ぬらしたガーゼなどでそつとふきとります。異物が取れない場合は、無理に取ろうとせず、そのまま眼科に連れていきましよう。異物が取れても痛がったり、充血などの症状があるときも、早めに医師に診てもらつてください。

目をこすらないことが先決

目にほこりや砂などが入ると、ゴロゴロとした異物感があるため、どうしても子どもは目をこすつてしま

うものです。しかし、目をこすると大切な角膜を傷つけてしまうおそれがあり、たいへん危険です。何はともあれ、目をこすらないように手をしっかり押さえてから応急手当を始めてください。

耳に異物が入ったとき

虫が入った場合は、耳の穴に懐中電灯の光を当てると出てくる場合があります。水やミルクが耳に入った場合は、入った方の耳を下に



して、反対側の耳の上を軽くたたきます。小さな固形物が入った場合も入ったほうの耳を下にし、反対側の耳の上を軽くたたきます。いずれの場合も、異物が出ないときは、無理に取ろうとせず、早めに耳鼻科へ連れていきましよう。無理に取ろうとすると、かえって異物を奥に追いやる結果になることもあります。

鼻に異物が入ったとき

異物がそれほど奥まで入っていない場合は、こよりなどで鼻をくすぐり、くしやみをさせて取り出します。また、異物が入っていないほうの鼻を指で押え、口を閉じさせて、鼻をかむ要領で「チン」と息を出させる方法もあります。しかしこれらの方法で取れない場合や、奥につままっているようなときは、無理に取ろうとせず、耳鼻科へ連れていきましよう。

日時 10月5日(木) 午後1時30分から3時30分 場所・問合せ 八日市場保健所 ☎1281

対象 言葉がスムーズに話せない、歩きづらい、手足のしびれや筋肉のヤセ、めまい、ふらつきなどの神経症状でお悩みの方。